令和８年度古山小学校　第２回学校運営協議会議事録

日　時：令和８年９月２９日（火）　１２：００～
場　所：多目的室
参加者
　○学校運営協議会委員　小林　靖　　様　　須藤　勇樹　様　　荻原　優子　様　　荒井　務　様
　　倉井　典子　様　　宮島　和之　様　　髙橋　修一　校長
　　余川　美智雄　地域連携教員
　○地域学校協働活動推進委員　　坪山　仁　様　　海老原　忠　様
　○事務局　木下　恵　教頭　　髙橋　真江　教務主任
　※欠席　　梅山　正弘　様

１　あいさつ（小林会長）
２　給食配膳視察
３　給食試食会
４　報告・協議（●：運営協議会委員、■：地域学校協働活動推進委員、○：学校）
　① 報告
　○教育活動現況報告
　　・第一回学校運営協議会以降から、学校の様子について学校経営計画努力点に沿って説明。
　　安心感のもてる学級経営、道徳の授業改善、特別活動の充実、人権教育、情報モラル教育、
　　不登校対応、特別支援教育の充実、「子どもの読書活動優秀実践文部科学大臣賞」受賞報告、
　　体力向上、保健教育の充実、給食指導、安全管理、学習指導、ICT の活用、地域とともにある
　　学校づくり、PTA 関係、小中一貫教育、教職員の資質能力向上と働き方改善、ボランティアの協力

　○石中学区運営協議会報告
　　・地域学校協働本部の立ち上げに向けた、ボランティアの活用について情報共有。
　　・しもつけクリーン DAY について。

　○しもつけクリーン DAY
　　・日時、場所、活動の流れ、啓発について説明。地域、保護者にも掲示・活動協力を依頼。
　　・地域には、回覧板で周知。協力して頂ける方は、ぜひよろしくお願いします。

　○学校行事
　　・次回、第三回学校運営協議会までの大きな行事について説明。

　②協議
　・登校班編制について
　　○進捗状況について報告し、ご意見・アドバイスをいただけたらと思う。
　　○昨年度、班編制のシステムを作っていただき、情報を打ち込むことで、大きく班編制のたたき台となるものを分けることができ、非常に助かった。それを基に本年度はスタートし、システムはうまくいったが、学校側は、なかなか地域の事情について疎いもので、登校班による様々なご意見、課題のある電話をたくさんいただいた。

○システムで機械的に人数や近所の子同士、どの班にも高学年が入るようにという条件で組み、かなり組みやすくなったが、実際組んだ後に保護者から登校班についてご意見が少なからず来た。それに合わせて調整を再度かけていっているという状態だった。
○システムはうまくいったが、今度は仕組み作りが必要になってきている。
○保護者と教員で相互に連携して、登校班や下校の課題に対応できた方がいい。保護者の方で地区ごとに担当の方をお願いし、学校の方でも地区担当がいるので、学校の地区担当と保護者の地区担当の方がる相談できるといい。今年度は、仮称「安全委員さん」をお願いして、今年は最初になると思うので、このシステムを使い登校班名簿を学校が作り、これでどうでしょうかという相談をさせていただきたい。
●その組織をPTA主導でボランティアを集めるのは､多分人が集まらない｡学校側から人を集めないと。PTAの役員も少なく、地区により偏りがあるのでサポートはできても、前に立ってやるのは困難だと思う。先生方のご苦労もある。学校側からお願いしないと、なかなか集まらないのでは。
○そのことをちょうど委員の皆様が集まっていただいているので、参考にご意見をいただけると、今後の協議に役立てられる。学校とPTAと連名で来年度の登校班長の保護者の方にお願いしようと考えている。高学年の保護者であれば、地域のことも分かっており、順繰り順繰り毎年どなたかにお願いするシステムにするのはどうか。
●それならば、抜けないですね。
○負担感がないように、まずは、登校班のメンバーはこれでどうでしょうかという相談。通学路や登校班のことで何かあったときは、地区担当の方と教員とで相談できたらと。
●そういう風に作った方がいいのではないか。素晴らしいと思う。
●システムは、必ず高学年の人が入る編制になるか。
○編制される。一定の条件があり、班の人数が少なすぎても、多すぎてもNGがで出る。高学年でも機械的に分けて班長になれそうな人がいない場合もNGが出る。そこは、学校側で本当なら隣の班なのにうまく混ぜて分けようかという風にやっている。機械が出した物を鵜呑みにしているのではなく、あくまでたたき台として使っている。
●地区によっては、高学年の子がいない可能性があるが、それで仕方ないか。
○その地区に高学年がいないとなると、経路の中で合流できる場合は同じ班に編制している所もある。
●毎回名簿を打ち替えているか。そのまま貼り付けできるのか。
○今年度のデータで６年生を抜いて今度１年生が入ってきそうだという風になれば、今ある物に付け加える形で補っていける。今年は、付け加えだけでどうにかなるかと思う。
●あの子と一緒に行きたくないなど、始まる人も出てくる可能性があると思うが、登下校の話で非常に重要なことだと思う。先生方PTAの皆さん大変だと思うが、いい具合にまとめていただければと思う。
●登校班編制について、昔は子ども達が決めていた。そこに当時のPTA本部役員の方、担当の職員が少しだけ参加して、基本的には子ども達だけで話し合い、子供達主導で決めていた。班編制も基本的に子ども達（メインは次の６年となる５年生が）
●他の班から一人引っ張ってくるとか、近い子同士、子ども達主導でやっていた。
●もう少し前の話だと、全保護者がPTAの何かしらの係に必ず入っていて、係の内容はこの日に学校に来てもらって班編制を一緒に見守る。基本的には子ども達主導で班長が名前を書いて、全部やっていたが、分け方は大人がアドバイスするような流れ。まず、保護者が登校班編制に関与することは、今までほとんど無かった。当時は、親も学校もそれほど入らず子ども達主導でやっていた。
○子ども達に主体性をもたせる上で、非常にいいですね。
●今は、ボランティアの方をその時その時で募っているが、どうしても一部の保護者に負担が偏ってしまう。どこかのタイミングで前のように保護者は何かの係に入るという流れもまたいいのではないか。

そうすると、PTA がすごく大変になってくるが。
●大変だけれども、４月の段階で決めてしまって運営だけにすると楽な部分もある。
●おそらくコロナで、学校の保護者の方が集まることを止めていた時期があったから。
●確かに、PTA が何かの係に入ってもらうというのは本当ならいいのだが。実際に決まって動き出すのはいつか。
〇来年の登校班編制の時には。
●次の運営協議会の時に、もう一度今の形で進めていくか、具体的に色々な案があれば皆様で共有していきたい。

その他

〇学校主体の吹奏楽部について、今年度２月からの経緯と今後の方針、理由を説明。
●市議会議員から資料をいただき、保護者のアンケートをとられた結果と保護者の要望を紹介。学校、保護者の負担の分担、学校側の負担軽減、活動場所、地域移行になった場合の楽器について
●子供の中学校、高校は、全体的に先生ではなく、地域の外部コーチをお願いしている。古山小でも外部の吹奏楽のコーチが入ることについてはどうか。
〇入っていただければ、大いにありがたい。
●今まで下野ウインドオーケストラとも一緒にやっていたとの話も。
●時代だから終わりだというのではなく、継続を。
●難しいと思う。指導者の件や、予算、金銭の話にもなってくる。
●指導者以外に先生方が付いていなくても、誰かが付いている必要があり、地域でボランティアを募集できるかどうか。
〇他のスポーツでも、保護者が交代で見守っている。
●他の部活では、保護者が必ずついている。保護者が難しい日は、活動はしない。完全ボランティアでやらせていただいている。野球は、けがにつながることもあるので、必ず２名以上は付く。
●吹奏楽部は、何時から何時まで練習しているか。迎えは？
〇午後３：１５～４：１５。保護者が迎え、学童に行っている児童は、学童に入るまで見届ける。
●負担が大きい。最終的には、移行という話になってくるかもしれないが、よろしくお願いします。
●石橋地区の地域コーディネーターは来年度ですか。決まってから関わってくるのですね。
●広報誌「葦の子」に、PTA 通信という言葉を入れるといいのでは。
●PTA の皆さんが頑張って下さっている。今年は１０月に発行する。PTA 子ども安全委員会からの資料（子どもの危険箇所についてまとめたもの）を配付・説明。自治体との連携、市にも危険箇所の改善を要望している。
●危険箇所の申請は、学校側もしているかどうか。
〇している。
●子供が歩く場所だから、子供達にこの危険箇所を伝えてあげたらいいのでは？ハザードマップはないか？大きな地図を作って通学路危険箇所というものを作らせ、子供達が分かるように昇降口前に貼るという案も。
●毎年やってもいいのですね。
●登校班編制でもリンクすることでもありますね。通学路ルート図は、HP で公表されていますか。
〇経路はまとめてあるが、HP は公表していない。
●それは、子どもに知らせるべき。
〇危険箇所は、登校班だけでなく放課後も大切。

●通学路危険マップというものを、昔作って子供達の昇降口に貼り出していた。

●昔、貼ってありましたね。交差点が危ない、このお店があったよと。

●親ではなく、子供がやった。

●子供達の視点で木が陰って見えない、怖い。トイレの電気が暗いなど、貼ってあった。グリムの館の所も危ない。

●学校だけでなく、自治会とも連携・要望しながらやっていただけるよう、よろしくお願いします。

3　事務連絡

〇次回の学校運営協議会を案内。

（校長）謝辞